

第2部

基本方針等

第1章 基本方針

第2章 葛飾・夢と誇りのプロジェクト

第3章 SDGsの実現に向けて



堀切菖蒲園の花菖蒲

1 基本計画が目指すべき方向性

本区の人口は、令和7（2025）年以降、人口減少が継続することが見込まれています。今後も本区が地域の活力を維持し、豊かな地域社会を構築していくためには、区民の声や区政を取り巻く環境の変化を捉えた施策を展開し、誰もが「住み続けたい」と思える安全・安心・快適なまちづくりを進めて、区民の定住化を促進していくことが必要です。また、バランスのとれた人口構成となるよう、ファミリー世代や年少人口の増加に向けた施策を展開し、多くの人から「住んでみたい」と思われる魅力的なまちづくりを進めていくことが必要です。

そして、今後の本区の豊かで持続可能な発展に向け、区民、事業者、団体等の葛飾に集う多様な主体と区が、それぞれの得意とするところを活かしながら協働によってまちづくりを進めていくことが大切です。

2 基本方針

上記の方向性を踏まえ、葛飾区基本構想に掲げる将来像等を実現するため、次の2点を基本計画の基本方針として掲げ、政策・施策を進めていきます。

1 夢と誇りあるふるさと葛飾の実現

- 未来に夢と希望を抱き、誇りを持って暮らせる、子どもが輝き、にぎわいに満ちた、平和で住みよいまち葛飾を実現します。
- 全ての人々が個性ある人間として互いの人権が尊重され、多様な可能性が開花する、ユニバーサルデザインに貫かれた地域社会を実現します。

2 区民との協働による、いつまでも幸せに暮らせるまちづくり

- 区民、事業者、団体などの多様な主体と区が、それぞれの役割を果たしつつ、互いに連携・協働しながら、まちづくりを進めます。
- 人口総数の維持・増加を図りながら、SDGsが目指す経済・社会・環境の全ての面における発展に向け、成長と成熟とが調和した持続可能なまちづくりを進めます。
- いつまでも、住み慣れた地域で誰もがいきいきと健やかに、住み続けることで幸せや喜びを感じながら暮らせるまちづくりを進めます。

1 夢と誇りあるふるさと葛飾の実現に向けて

今後、本区が、多くの人から住んでみたい、住み続けたいと思われる魅力的なまちとして発展していくためには、安全・安心な区民生活に向けた政策、まちの利便性・快適性の向上に向けた政策、子育て・教育環境の充実に向けた政策などの区民のニーズの高い政策をはじめ、区政を取り巻く環境の変化や地域課題に即応した政策を着実に展開していく必要があります。

そのため、基本計画では14の「葛飾・夢と誇りのプロジェクト」を掲げました。

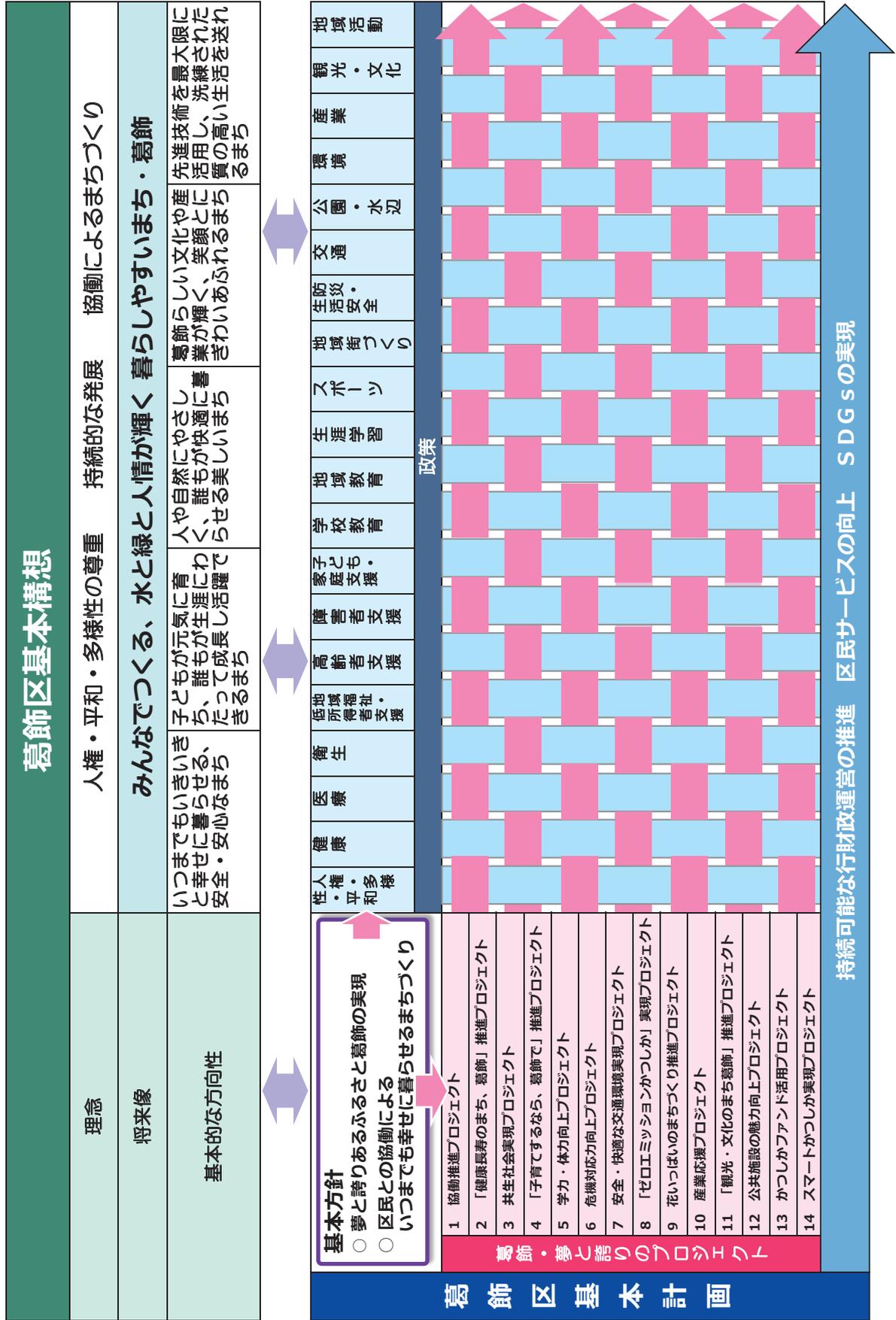
このプロジェクトにより、重点的かつ戦略的な取組を進めるとともに、これから育てていく事業や、現状の政策・施策体系を横断して取り組むべき事業の展開を図り、いつまでも幸せに暮らせる「夢と誇りあるふるさと葛飾」を実現していきます。

2 葛飾・夢と誇りのプロジェクト

葛飾・夢と誇りのプロジェクト

- 1 協働推進プロジェクト
- 2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト
- 3 共生社会実現プロジェクト
- 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト
- 5 学力・体力向上プロジェクト
- 6 危機対応力向上プロジェクト
- 7 安全・快適な交通環境実現プロジェクト
- 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト
- 9 花いっぱいのもちづくり推進プロジェクト
- 10 産業応援プロジェクト
- 11 「観光・文化のまち葛飾」推進プロジェクト
- 12 公共施設の魅力向上プロジェクト
- 13 かつしかファンド活用プロジェクト
- 14 スマートかつしか実現プロジェクト

葛飾区基本計画の体系



1 協働推進プロジェクト ～広げる、深める、協働によるまちづくり～

本区では、人々のきずなや地元への愛着が強く、下町人情にあふれる土地柄が地域の魅力となっています。困ったときには手を差し伸べ、足りないところは補い合う人々のつながりは、まちづくりにも活かされ、各地区では、自治町会や民生委員・児童委員、商店街、地元企業、NPO（市民活動団体）などの多様な主体が互いに連携・協力し、区と共に地域の魅力を活かしたまちづくりが進められています。その結果、住民が主体となった介護予防^{※P282}の取組、花いっぱい^{※P281}のまちづくり活動、地域スポーツクラブや各スポーツ連盟との協力による運動教室など、多くの分野で地域のために活動する団体や事業者等と協働した新たな取組が定着してきています。

一方で、高齢化による地域活動の担い手不足がかねてからの課題であるとともに、ICT^{※P281}化の急速な進展や外国人区民の増加、生産年齢人口の減少と老年人口の増加などの社会経済状況の変化は、区民のライフスタイルや価値観にも大きな影響をもたらし、地域のニーズや課題はますます多様化しています。

まちづくりの課題は、防犯、防災、地域の環境美化、子育て、高齢者支援、まちの活性化など、多岐にわたります。こうした様々な地域課題に柔軟に対応し、今後も地域社会が持続的に発展していくためには、これまで以上に、地域に集う多様な主体が協働してまちづくりに取り組んでいく必要があります。また、住み、働き、学び、集う様々な人々がまちをより良いものしようと協働することは、まちと人とのつながり深め、区への誇りを育むとともに、区への誇りは、新たなまちづくりへの発意や更なる活動の意欲につながります。

住み、働き、学び、集う様々な主体が、区への誇りを持ち、それぞれの得意分野や魅力を発揮しながら地域でいきいきと活躍する社会を目指し、そのための環境づくりを進めていきます。

葛飾区が進める協働

～一人一人が夢と誇りあるふるさとかつしかの源に～

葛飾区が進める「協働」とは、区が活動団体や事業者などと特定の目的に向けて連携・協力するものだけでなく、多様な人や団体などが地域社会をより良くしようという思いを持って活動することそのものも含め、「協働」と位置付けます。

1 協働意識・郷土意識を醸成する

「まちをより良くしよう」とする活動の原動力となるのは、「郷土を愛し、大切にする気持ち」です。こうした気持ちを育むため、区^{※P281}の取組や地域で行われている活動など区政や地域の魅力を効果的に発信し、地域への想いを育み、区民等の協働への意識を醸成していきます。

また、区民等と学び合いながら、共に地域社会の未来を考えていけるよう、協議会、意見交換会、勉強会、交流会などの様々な機会を通じて、地域の課題や資源を共有し、課題解決や地域の魅力を高めるための活動につなげていきます。

2 協働を広げる・深める

(1) 協働への「きっかけ」をつくる

地域活動に興味がある方や地域活動に有益な知識・技術を持つ方が、協働の担い手として活躍できるよう、葛飾区社会福祉協議会や地域活動団体等と連携し、協働の活動に参加する「きっかけ」づくりを進め、区民の地域への想いを協働の取組につなげていきます。

(2) 協働の可能性を広げる

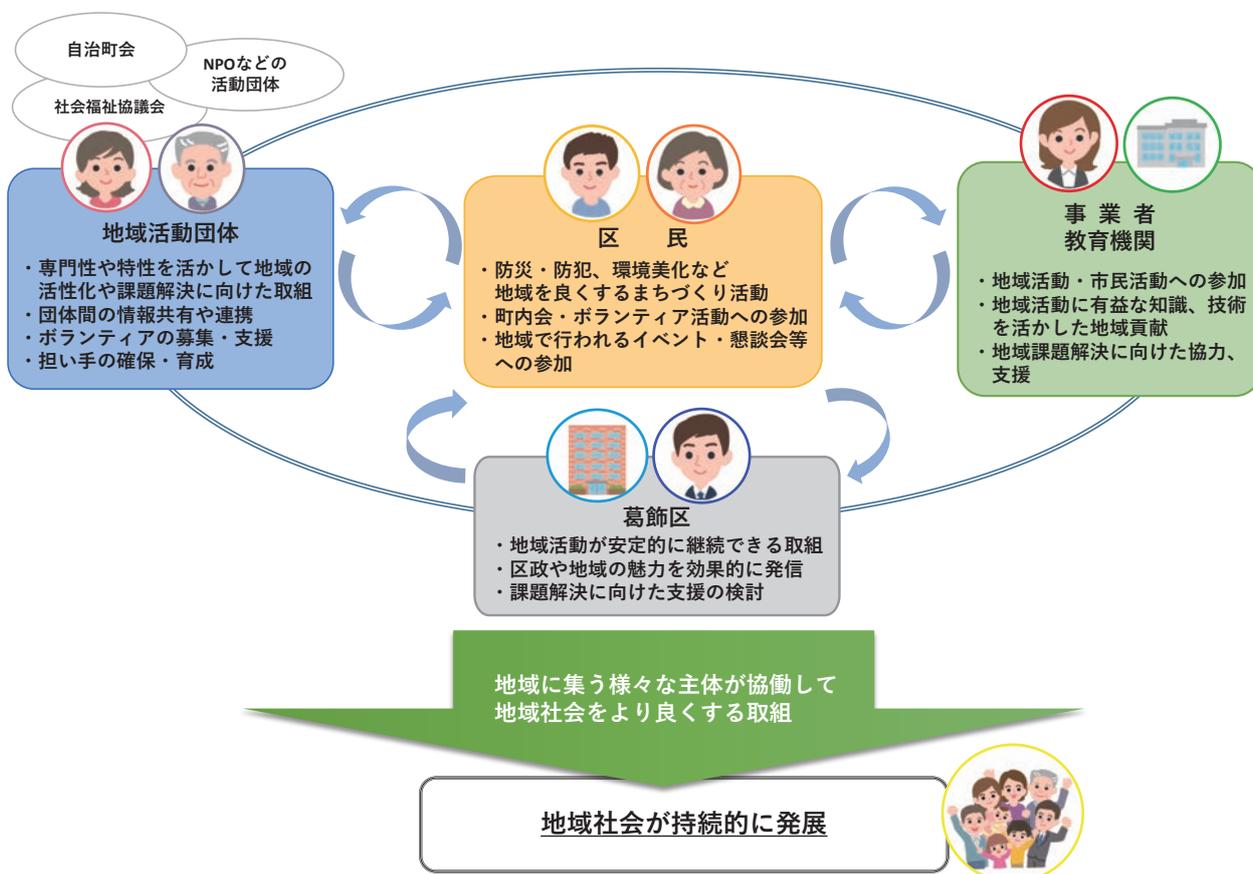
協働の活動を行うことは、活動する区民、事業者、団体等にとっても、自らの特性を活かしながら社会貢献を果たすことができたり、新たな活動の場や事業展開、イメージアップにつながるなどのメリットがあります。こうしたメリットを活かしながら、多様な主体を協働の取組につなげて様々な分野で新たな取組を生み出し、協働の可能性を広げていきます。

(3) つながりを広げる・深める

様々な協働の活動に取り組む区民や団体等が、情報を共有し、連携できるよう、それぞれの活動者の持つ知識や技術・経験を相互に提供し合える関係づくりを進めることで、協働の活動者同士のつながりを広げ、そのつながりを一層深めながら協働の取組を活発化させます。

3 協働の活動を支える

地域の協働の活動が安定的かつ持続的に発展できるよう、それぞれの活動者が抱えている課題を把握し、活動者の特性や事業の目的・内容等を考慮しながら、必要な支援を進めます。



2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト ～生涯を通じての、切れ目のない健康づくり～

人生100年時代が間近に迫りつつあります。生涯を通して健康を維持しつつ、元気に自分らしく生活できることは、全ての区民の願いです。

区はこれまで、区民が自らの健康を意識し、健康づくりに取り組むきっかけ作りとなる事業に取り組んできました。特に、高齢者の体力づくりや介護予防^{参P282}の取組をはじめ、「運動好き」の子ども育成など、体力向上を図り、スポーツを楽しめる環境整備を進めてきました。

今後、これまでの取組を更に広げ、介護分野と医療分野が協働したフレイル^{参P282}予防事業や、若いうち、元気なうちから区民が自らの健康管理や健康維持を意識できるよう、運動、食生活の改善や生活習慣の見直しなど、それぞれのライフスタイルに合わせて日常生活の中で継続して実践できる取組を進めていきます。

子どもから高齢者まで、あらゆる年代の区民がスポーツに親しみ、日常生活の中に運動習慣を取り入れることができる環境を整備することで、生涯を通じての、切れ目のない健康づくりを支援し、いつまでも元気に若々しく活躍できるまちをつくります。

1 高齢者のフレイル対策

加齢に伴い、筋力や食欲、認知機能の低下などの様々な課題や不安を抱えやすい高齢者がいつまでも元気で長生きできるよう、保健、医療、介護のそれぞれの分野が協働し、身体的、精神的、社会的な特性を踏まえ、高齢者一人一人の状況に応じた介護・フレイル対策を進め、健康長寿を支援します。

2 若いうちから取り組む健康づくり

各種健康診査の結果を受けて、健康づくり支援事業、介護予防事業、スポーツ事業など、それぞれの健康状態に合わせた健康増進につながる取組を案内するとともに、「実際に行動につながったか」を検証する仕組みをつくり、健康的な生活習慣の定着と更なる健康増進を支援していきます。

また、企業と協働して働く世代の健康づくり支援に取り組み、区の産業・経済を支える区民に対しても、積極的な健康増進を支援します。

3 あらゆる年代の区民がスポーツに親しむ環境づくり

子どもから高齢者まで、あらゆる年代の区民がスポーツに親しみ、日常生活の中に運動習慣を取り入れることができる環境を整備します。

また、保健指導事業等と連携するほか、区で実施される様々なイベント等の機会を活用し、それぞれのライフスタイルや健康課題に合わせたスポーツ事業を提案していきます。

若いうちから取り組む、切れ目のない健康づくり

気づく！

健康診査の受診促進

若年者も受診
しやすい健(検)
診体制を整備し、
受診を促進



職域保健との連携

事業所の健康づくり事業を支援
し、働く世代の健康づくりを促進



つなぐ！

- ・各種健康診査の結果を受けて、健康状態に合わせた健康増進につながる取組を案内
- ・保健指導事業等と連携し、ライフスタイルや健康課題に合わせたスポーツ事業を提案
- ・「実際に行動につながったか」を検証し、更なる健康増進を支援

適切な行動に
つなげます



行動する！

スポーツに親しむ

子どもから高齢者まで、スポーツ
に親しみ、日常生活の中に運動習慣
を取り入れられる環境の充実



食生活の改善

- ・食生活相談
- ・食と栄養に関する情報提供
- ・かつしかの元気食堂における健康メニューの開発・提供



いつまでも元気に活躍できるまち

3 共生社会実現プロジェクト ～地域に受け入れ、地域で支え合う～

区の人口推計によると、令和7（2025）年以降、人口は減少局面を迎え、生産年齢人口（15～64歳）、年少人口（15歳未満）ともに減少していきませんが、老年人口（65歳以上）は増加基調が続き、区の人口の約30%に達すると見込まれています。また、人口の約5%を占める外国人区民も、長期的には、今後も増加していくと見込まれています。

このような環境の変化に伴い、これまで以上に誰もが生活しやすいユニバーサルデザイン^{※P283}のまちづくりが重要となり、全ての人々が様々な特性や考え方の共通理解を深め、支え合う「心のバリアフリー」を実現する社会が求められます。また、地域の課題も多様化が進み、支援の必要があるにもかかわらず援助を求めることができない世帯、援助を受けることに拒否感が強い世帯、支援の情報が届きにくい世帯など、地域で支援が必要な世帯を早期に発見し、問題が深刻化、潜在化することを予防していく必要があります。区ではこれまで、子ども、高齢者、障害のある方などの対象ごとに、各種制度に基づいた公的な支援体制を整備し、質・量共に支援の充実を図ってきました。

今後は、こうした取組を更に推進するとともに、地域共生社会に向け、誰もが取り残されない包括的な支援体制を整備していきます。また、外国人区民が、地域の一員として安心して生活していくことができるよう、多文化共生に向けた取組を充実させます。

地域が持つ様々な資源とそこに暮らす人との連携・協働により、誰もがお互いに尊重し合い、いつまでも自分らしくいきいきと安心して暮らすことができる共生社会の実現を目指します。

1 地域共生社会に向けた包括的な支援体制の整備

複雑化・複合化する福祉の各分野を超えた様々な課題に対応するため、各分野を横断的に連携・協働する包括的な相談支援体制を整備するとともに、地域づくりに向けた支援を進めていきます。具体的には、若者、中高年のひきこもりや未就労、育児と介護のダブルケアなど複合化・複雑化した課題を抱える世帯や制度の狭間にある世帯等支援を必要とする方に対して、区や自治町会、民生委員・児童委員、地域の福祉団体、専門職団体などが分野を超えて連携し、誰もが取り残されない包括的な支援体制を整備していきます。

2 多文化共生に向けた取組の充実

区役所や区民事務所等、区民が行政手続を行う場における多言語対応や生活に役立つ情報や防災情報の提供をはじめとする外国人生活支援の充実を図ります。また、外国人区民とのコミュニケーションを円滑にし、日本人区民と相互理解を進めるため、「やさしい日本語^{※P283}」の普及を図ります。さらに、日本語を習得する場や互いの文化・習慣を理解し合う機会を提供して、外国人にも暮らしやすい環境づくりを推進し、地域に愛着をもってもらえるようにします。

3 誰もが自分らしく暮らせる地域社会づくり

全ての人々が多様性を認め合い、自分を大切にすることのできる地域社会を築くとともに、誰もが自由に活動し、自己選択・自己決定できるユニバーサルデザインの理念に根差したまちをつくれます。

包括的な支援体制の整備

- **包括的な相談支援**
 - ・高齢者・障害者・生活困窮者等の相談支援を横断的に実施
 - ・アウトリーチ^{※P271}（訪問支援）を含めた伴走支援の実施
- **地域社会とのつながり支援**
 - ・本人や世帯の状態に寄り添い、適切なサービスにつなぐ
 - ・様々な地域資源を開拓し、地域社会とのつながりを支援
- **地域づくりに向けた支援**
 - ・地域社会からの孤立を防ぎ、多世代交流や多様な活躍の場を確保する地域づくりを支援



多文化共生に向けた取組

- **ことばの支援**
 - ・やさしい日本語の普及
 - ・日本語習得機会の提供
- **暮らしの支援**
 - ・行政手続等の多言語化
 - ・防災情報等の生活情報提供
- **交流の促進**
 - ・互いの文化・習慣を理解し合える交流の促進



《ボランティア日本語教室での文化体験・交流》



自分らしく暮らせる地域社会づくり

- **多様性を認め合い、自分を大切にすることができる地域社会づくり**
- **ユニバーサルデザインの理念に根差したまちづくり**
 - ・誰もが利用しやすく、安心して快適に暮らせるまちづくりの推進
 - ・区内全域における一体的なバリアフリー化の推進
 - ・分かりやすく利便性の高い公共サインの整備

公共サインに使用するシンボルマーク等
(案内地図・鉄道駅・だれでもトイレ)



共生社会の実現

4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト

～子育て・子育て支援の充実～

本区では、これまで関係機関と協働し、「葛飾区版ネウボラ^{※P282}」として妊娠期から子どもが成人するまでの期間を通して、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を積極的に推進してきました。また、働き方の多様化など保護者のライフスタイルの変化に応じた保育需要に対応するため、保育所、一時保育^{※P281}や病児保育を設置したほか、就学児の保育需要に対応するため、学童保育クラブの整備などを行ってきました。これに加えて、保育施設の安定的な運営を図るために、私立保育所等の保育人材の確保と定着に必要な支援を行うなど、ハード・ソフトの両面で子育て環境の充実を図ってきました。

今後も、保護者の子育てに対する不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを切れ目なく支援します。また、希望する保護者が年間を通じていつでも保育施設を利用できる環境の充実を図るとともに、子どもが就学後も安全・安心に放課後等を過ごせる環境整備を進めます。さらに、虐待に対する子どもの権利擁護や子どもの貧困対策など、子どもの最善の利益の確保と若者の社会的な自立への支援のための取組を推進していきます。

1 切れ目のない子ども・子育て支援

妊娠期から子どもが成人するまでの期間を通じた切れ目のない支援を引き続き推進していくことで、親と子の心身の健康を増進します。また、子どもやその家庭に寄り添い、切れ目のない支援を実現する拠点として子ども未来プラザ^{※P282}の整備を進め、ゆりかご面接^{※P283}や養育支援、地域での子育て支援ネットワークの構築等を実施します。

2 年間を通して利用しやすく質の高い子育て環境の充実

年間を通して利用しやすい保育環境を実現し、仕事と子育てを安心して両立できる環境を整備するとともに、子どもたちがより豊かに成長できるよう、保育人材の確保を支援するなどの施策を通して教育・保育施設等の質の向上を積極的に図ります。また、幼稚園・認定こども園での通年型預かり保育など様々なニーズを持つ保護者に応じた子育て支援施策を実施します。

3 放課後等の子ども支援

就学後には、児童が安全・安心に放課後等を過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、小学校内を中心に学童保育クラブ設置を進めるとともに、わくわくチャレンジ広場^{※P283}をより充実させます。

4 子どもの最善の利益の確保と若者の社会的な自立への支援

子ども総合センターの機能強化を行うとともに、新たに児童相談所・一時保護所を設置します。また、子ども総合センターと児童相談所が両輪となって、虐待から子どもを守り、子どもの最善の利益の確保を行います。さらに、様々な事情を有する子ども・若者の社会的自立と社会参画を促進するための相談等に対応するとともに、地域で支援を行う地域活動団体との有機的なネットワークを構築し、連携して支援を推進します。

子育て・子育て支援の充実

推進プロジェクトに定めた4つの取組を一体的に行い、子育て・子育て支援の充実を図ります。

1 切れ目のない子ども・子育て支援



《子ども未来プラザ鎌倉》

子どもやその家庭に寄り添い、妊娠期から子どもが成人するまで切れ目のない支援を行います。

2 年間を通して利用しやすく質の高い子育て環境の充実

教育・保育施設等の質の向上を図るとともに、保護者の様々なニーズに応じた子育て支援施策を実施します。



3 放課後等の子ども支援

子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごせるようにします。



4 子どもの最善の利益の確保と若者の社会的な自立への支援

子どもの権利を守るとともに、地域活動団体と連携して様々な事情を有する子ども・若者の自立を支援します。



5 学力・体力向上プロジェクト

～これからの時代を生き抜く学力・体力を身に付ける～

本区ではこれまで、各小・中学校において、校長による学校の現状に応じた「学力向上プラン」の実施や、全ての学校で共通して取り組む「葛飾スタンダード」の実施、幼稚園や保育園と小学校との連携を深める幼保小連携教育の充実など、子どもたちの基礎学力の定着と体力向上の取組を展開してきました。

現在、グローバル化や情報化など急激な社会的変化が進む中、新学習指導要領^{※P282}に基づく「主体的・対話的で深い学び」の実現、小学校におけるプログラミング教育の実施、外国語活動・外国語の授業など新たな学習活動への対応を進めています。

今後、基礎学力の定着に加え、子どもたちがこれからの時代に求められる資質や能力を身に付けられるよう、一人一人に応じた学習を支援しながら、総合的に学力向上を図ります。また、生涯にわたって運動やスポーツに親しみ、実践し続ける運動意欲を喚起し、生きる力を育てます。

子どもたちが安心して学習に取り組むことができる環境を整備し、自分を大切にしつつ他者を思いやる心を養いながら、一人一人の個性を大切にした教育を推進していきます。

1 総合的な学力の向上

ICT^{※P281}を効果的に活用できる環境を整備し、1人1台のタブレット端末を導入することにより、分かりやすい授業を実施するとともに、学習センター（学校図書館）や家庭においても、タブレット端末を活用した自学自習を推進することで、一人一人に応じた学びの充実を図ります。

また、学校教育総合システム^{※P282}と連携した学力調査や学習意識調査を実施するとともに、授業の更なる充実に向け外部人材の活用を図ることで、一人一人に応じた学力の向上を一層推進していきます。

2 体力の向上

基礎体力の一層の向上を目指し、新たに「かつしかっ子体力アッププログラム」に取り組むとともに、体力向上推進校の効果のある取組を区内の学校で共有します。また、運動好きの子どもを育成するために、小学校低学年の取組を充実させるとともに、中学生が自身の健康や体を動かすことに関心を持つ機会を設定します。

3 一人一人を大切にする教育の推進

日本語の習得が必要な子ども、発達に課題のある子ども、不登校の子どもなど、子どもの状況に応じて、支援・指導体制を整備することで、全ての子どもが安心して学習に取り組むことができる環境を整備していきます。

総合的な学力の向上

知識・技能の定着

「できた」「分かった」の体験を通して、自ら知識や技能を身に付ける子どもを育成します。



協働的な学びの充実

自分の考えを伝え、友達の考えを聞き、更に自分の考えを広げられる子どもを育成します。



学習意欲の向上

授業を振り返り、自分の変容や成長を確かめながら、目標をもって努力できる子どもを育成します。



【具体的な取組例】

○ 授業の充実

- ・ 「授業充実プラン」の活用による教員の指導力向上
- ・ 学力調査等に基づくICTを活用した授業の充実
- ・ 学習指導補助員の配置

○ 一人一人に応じた学びの充実

- ・ 1人1台のタブレット端末の活用による個別最適な学びの充実
- ・ 学習センター（学校図書館）の活用、家庭学習の取組による自学自習を促進



一人一人が目標を持ち、学力を伸ばす子どもの育成

体力の向上

かつしかっ子体力アッププログラム等の推進

外遊びや体育的活動に積極的に取り組み、子どもが日常的に体を動かす機会を増やします。



健康・運動への関心の醸成

体育の授業等をサポートしながら、運動好きな子どもを育成します。



一人一人を大切にする教育の推進

子どもの状況に応じて、支援・指導体制を整備することで、全ての子どもが安心して教育を受けられる環境を整備します。

特別支援教育
の充実

日本語教育
の充実

不登校
対策

いじめ防止
対策



6 危機対応力向上プロジェクト ～あらゆる危機に備える～

近年、海水温の上昇により大型で強い台風の発生リスクが高まっており、大雨や強風による甚大な被害の発生を心配する声が挙がっています。また、南海トラフ地震発生切迫性が高まっているほか、マグニチュード7クラスの首都直下地震が、今後30年以内に70%以上の確率で発生するといわれています。さらに、令和2年に感染拡大した新型コロナウイルスなどの新たな感染症についても、区民生活への大きな脅威として懸念されています。

区ではこれまでも、建築物の耐震化や液状化の対策のための助成、木造住宅密集地域の解消、防災活動の拠点となる公園の整備など、街づくりの面からの取組や、総合防災訓練や災害対策本部訓練、避難所開設訓練、緊急医療救護所^{※P282}開設訓練など実際に行動するための備えを進めてきました。

今後も、地震や水害などの大規模災害をはじめとするあらゆる危機から生命・身体・財産が守られるよう、区民や事業者と協働して地域の現状や特性に応じた対策を講じ、いつまでも安全・安心に暮らし続けられるまちづくりを進めます。

1 あらゆる危機に備えるまちづくり

近年の葛飾区における台風や豪雨の状況、他の被災自治体における被害の状況などを重要な参考事例として、雨、風、地震など様々な災害に備えるまちづくりを進めます。

特に、大規模水害に関しては、浸水対応型市街地の形成を目指し、浸水に対応した公共施設や民間施設の整備促進、避難者や物資の輸送と復旧・復興の拠点となる高台空間の整備を推進します。

また、感染症の拡大に備え、医療機関等との連携を進め、協働により危機管理体制を強化するほか、必要な物品の備蓄を進めます。

2 自助・共助・公助で進める災害対策

大規模な災害が発生した際に自分の身は自分で守ることを基本としつつ、自力での避難が困難な方、非常時に一人では自宅で生活できない方などの要配慮者に対するケアについて、地域で助け合いながら具体的な行動に結びつける実践的な準備を進めていきます。

また、感染症流行期には在宅避難を行うなど、状況に応じて適切な避難行動を選択できるよう、家庭や地域における災害対応力の強化を進めるとともに、区民に迅速に正確な情報を伝えることができるよう、情報伝達の多様化を図ります。

3 医療救護体制の強化

災害時に迅速かつ適切な医療救護活動を行うことができるよう、関係機関と連携し、医療救護体制の強化を図ります。また、備蓄品や人員の配置について、様々な災害に応じたきめ細かな整備を進めます。

あらゆる危機に備えるまちづくり

防災まちづくり

災害に強く、安全で、安心して生活できる街づくりに向けて取り組みます。

- ・ 建築物の不燃化や耐震化の促進
- ・ 液状化対策
- ・ 密集市街地の住環境の改善・防災性の向上



災害対策

災害発生時に的確な対応と迅速な復旧ができるよう体制強化を図ります。

- ・ 地域防災計画の見直し
- ・ 災害時の防災体制の整備
- ・ 大規模水害への備え
- ・ 災害医療体制の整備



《防災学習会》



《地域防災会議》



《災害対策本部図上訓練》



《緊急医療救護所開設訓練》

協働による防災活動

自助・共助の視点を基本に、地域で救援・応急活動を迅速に行える環境整備を進めます。

- ・ 協働による防災体制の構築
- ・ 大規模災害に関する啓発
- ・ 防災訓練への参加促進



感染症対策

感染症の予防と感染拡大を防ぐための情報提供を進めるとともに、新興感染症の発生に備え、医療機関等の連携体制の強化、衛生用品の備蓄、区の体制強化などを進めます。



7 安全・快適な交通環境実現プロジェクト ～区民の生活の「足」を支える～

本区の交通環境は、東西方向の鉄道網と、南北方向を基本としたバス路線網で公共交通網が整備されています。また、本区は平地が広がる地形であることから、子どもから高齢者まで多くの区民が自転車を利用しています。一方、南北方向を結ぶ鉄道がないこと、狭い道路が多くバスが入れない地域があること、バス利用者の減少や運転手不足により減便するバス路線が増えていること、自転車の交通事故が多いことなどが課題となっています。

そのため、区では、新金貨物線の旅客化や地下鉄8・11号線の延伸、メトロセブン建設の実現に向けた取組を進めるとともに、循環バスの導入やバス停の利用環境の向上など、バス交通の充実を図っていきます。また、安全・安心なまちづくりと合わせて、自転車活用の推進を図るとともに、交通安全の啓発活動や交通結節点である鉄道駅周辺のバリアフリー化に取り組みます。さらに、自動運転やMaaS^{※P281}などの先端技術の進展を注視しながら、状況に応じ、活用を検討していきます。

高齢社会へ対応し、子育てしやすく暮らしやすい環境づくりを目指して、あらゆる人が安全・安心・快適に移動できる交通環境を実現します。

1 新金貨物線の旅客化

区内の南北移動の利便性を高め、沿線地域をはじめとする区内全体の活性化を図るため、新金貨物線旅客化整備基金を計画的に積み立てつつ多角的に検討を進めることで、関係機関との協議を加速させ、旅客化の実現に向けて更なる取組を進めていきます。

2 バス交通の充実

高齢者をはじめとする区民の移動手段であるバス交通の利便性の向上を図るため、バス事業者やバス沿線地域と連携しながら、循環バスの導入や既存路線の再編を進めていきます。

また、バス停の上屋やベンチ、分かりやすいバス運行情報の提供など、バス停の利便施設の整備促進をはじめ、バス利用者用駐輪場の整備など、利用者がバスを安全・安心・快適に利用できる環境づくりを進めていきます。

3 自転車活用の推進

放置自転車対策や自転車通行帯などを計画的に整備するとともに、自転車利用者への交通ルール・マナーの普及啓発などを強化して自転車交通事故の防止対策に取り組みます。

また、利用しやすい自転車駐車場やシェアサイクルの整備などを進めることで、区民が安全・安心・快適に自転車を利用できる環境を実現し、自転車の活用を推進します。

将来の公共交通の利用イメージ

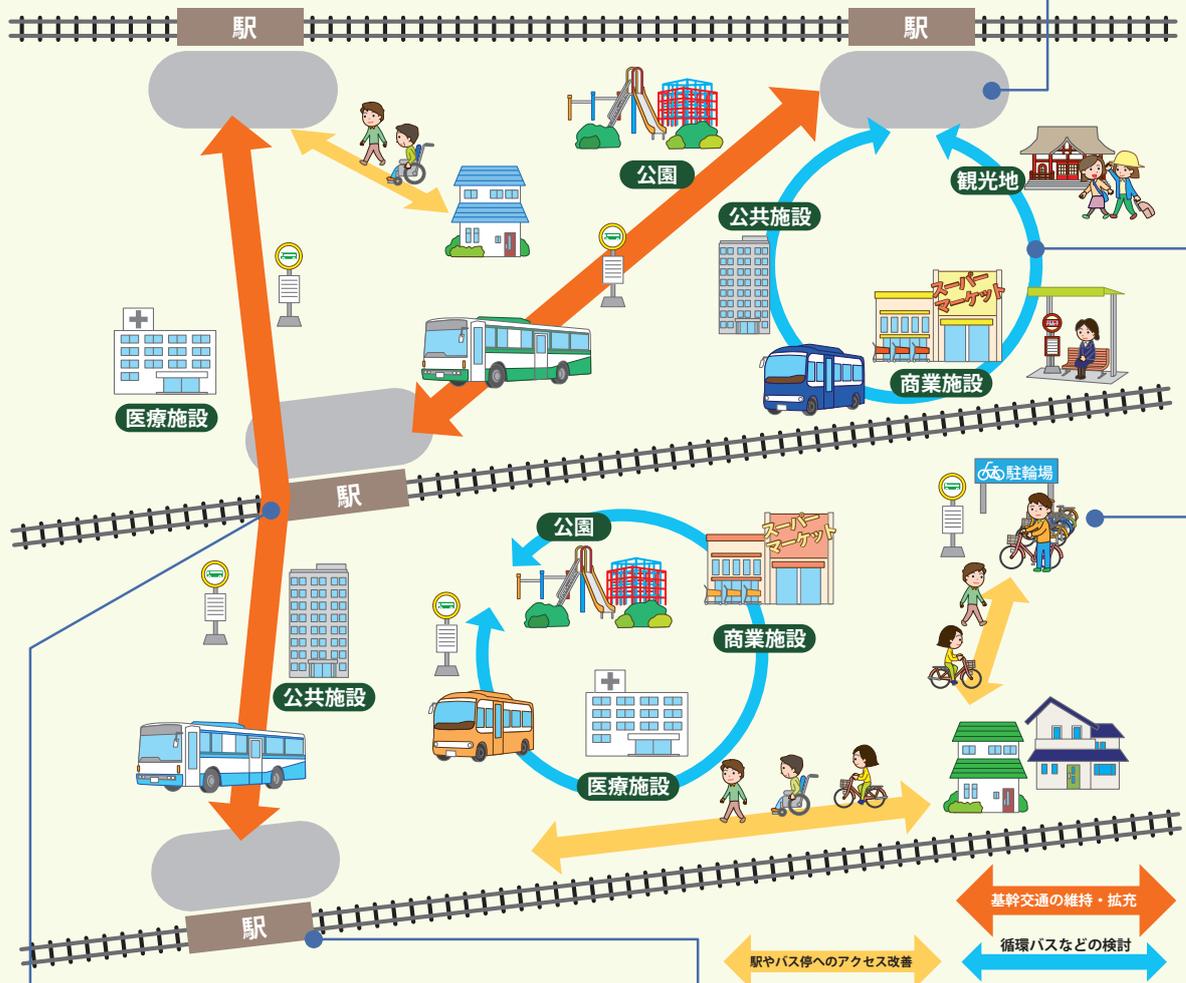
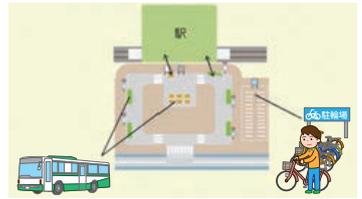
～誰もが安全・安心・快適に移動できる交通環境の実現～

鉄道網の充実

「地下鉄 8 号線及び 11 号線の延伸」や「環七高速鉄道（メトロセブン）の新設」は、沿線自治体で構成する協議会において、早期実現に向けて取り組んでいきます。「新金貨物線の旅客化」は、区として実現に向けた検討を進めていきます。

利用しやすい駅前広場

駅前広場の整備
鉄道・バス・タクシー・自転車の乗り換えが便利になります。



バスの定時性・速達性のアップ

連続立体交差事業
踏切渋滞がなくなり、バスの遅れが減ります。



鉄道駅が安全・快適に

交通バリアフリーの推進



ホームドアの設置 エレベーター・スロープ等の整備

利用しやすい道路環境

都市計画道路の整備

新しいバス路線を検討します。
自転車が通行しやすくなります。



“生活の足” がもっと便利に

循環バス導入などの検討

主要鉄道駅間をつなぐ基幹的なバス路線の検討とともに、買い物や通院、レクリエーションなど、区民の生活の足となる循環バスの開設や既存路線の再編などを進めます。

また、地域の自主的な取組への支援や民間企業との協働など、バス以外の移動手段についても検討していきます。



バス利用環境の向上

バス交通の利便性向上や利用促進を図るため、バス停の上屋やベンチなどの整備助成やバス利用者が利用できる自転車駐輪場の整備などを進めます。



サイクル&バスライドの整備

バス停付近に自転車駐輪場を整備します。



バス停上屋・ベンチの整備促進



バスロケーションシステム導入促進

バス停やスマートフォンなどで、バスの運行情報がわかります。

デジタル活用でもっと快適に

MaaSなどのデジタル活用の検討

MaaS や自動運転などの先進技術を活用することで、区内移動のシームレス化や区内の持続可能な公共交通網の構築が見込めます。国や民間開発の動きに注視しながら、状況に応じて区内への導入を検討していきます。



8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト ～脱炭素社会の実現を目指して～

地球温暖化に伴う気候変動によって、大型台風の直撃やゲリラ豪雨などの自然災害が頻繁に発生しています。気候変動の影響は既に私たちの身近な生活に及んでおり、温暖化対策の一層の推進は、喫緊の課題になっています。

そこで、令和2年2月に、本区では、2050年までに温暖化の原因である温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量実質ゼロに貢献する「ゼロエミッションかつしか」を実現することを、都内の区市町村に先駆けて宣言しました。

2050年に向け、今後10年間の取組が極めて重要となります。そこで、令和4年度から始まる「第3次葛飾区環境基本計画」では、ゼロエミッション実現に向けたビジョンや、具体的な取組、ロードマップをまとめ、目標の着実な達成を図ります。

これに基づき、区民や事業者との協働の下、国や他自治体と連携しながら、一層のエネルギー利用の効率化を図るとともに、資源循環の促進等に取り組み、脱炭素社会の実現を目指します。

さらに、社会経済状況が変化する中でも、SDGsの理念の下、区民や事業者と共にゼロエミッションへの取組を通じて、持続可能なまちづくりを推進します。

1 地球環境にやさしいエネルギー利用の効率化

助成金制度等の更なる充実を図りながら、クリーンなエネルギーや省エネルギーを区民の生活に取り入れるとともに、事業者の環境経営を支援します。

また、区内最大規模の事業者である区が、公共施設の窓や壁の遮熱、断熱対策や、全庁用車のZEV^{参P281}化などを推し進め、区内の環境行動の機運を高めていきます。

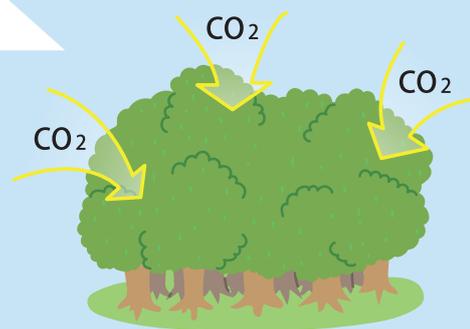
さらに、包括協定都市などとの連携により地方の森林保全などに取り組むことで、CO₂削減だけでなく、CO₂吸収量拡大を目指します。

2 資源循環の促進

葛飾区食品ロス削減アクションプランに基づく食品ロス^{参P282}対策やプラスチック対策を中心とした、資源循環を区民や事業者とともに推進し、環境負荷を低減します。

2050年

ゼロエミッションかつしか 実現へ



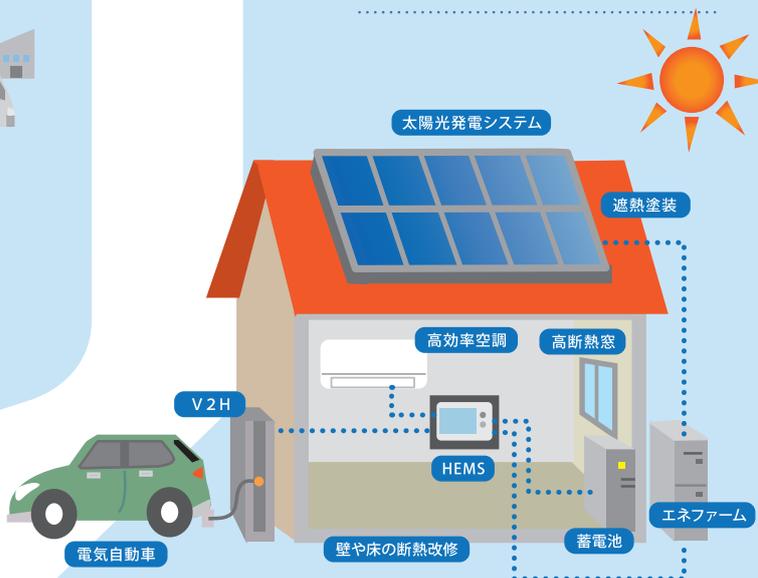
2030年
アクション

2030年に向けた主要な取組

- ・エネルギー利用の効率化
- ・事業者の環境経営支援
- ・公共施設の省エネ改修
- ・ZEV化の推進
- ・地域間連携に基づく森林整備によるCO₂吸収量の拡大
- ・食品ロス対策
- ・プラスチック対策 など



2021年



9 花いっぱいのもちづくり推進プロジェクト ～花と緑で彩られ、笑顔と活力あふれるまちづくり～

本区では、花いっぱいのもちづくりを進めており、町会や地域団体、商店会など花を愛でる多くの人と協働して、街中を花で彩ってきました。また、かつしか花いっぱいのもちづくり推進協議会との協働によって誕生した、どこでも水やりおまかせ型立体花壇「フラワーメリーゴーランド」は、公共空間への新たな花の展開手法として、全国に向け発信しています。

街中に花のあふれるまちは、住む人、行き交う人に憩いと安らぎを与え、花を育む活動は、人々の自然を大切にする意識を高めます。また、花を介して「人」と「人」とが結びつくことで、対話や交流が盛んになり、様々な形で健康的な生きがいのある、笑顔と活力あふれる持続可能な地域づくりにつながっています。

今後、こうした多面的な広がりを見せる花いっぱいのもちづくり活動を更に広げていくためには、個人の方々との協働が欠かせません。

そこで、道路や公共施設等を中心にした取組に加えて、各家庭においても、「魅せるまち」を意識して花を育み彩っていただくなど、花を愛でる多くの人が協働して花いっぱいのもちづくりを推進できるよう、活動を広げていきます。

区、区民、団体、事業者などの多様な主体が一体となって、区内を花と緑で彩り、育てながら、快適で美しい環境づくりを進めるとともに、限りある自然を大切に守り、環境保全の推進を図ります。

1 花いっぱいのもちづくり活動の充実

駅前広場、沿道、公園など多くの人が行き交う場所が花で彩られるよう、地域と連携を図りながら取り組んでいきます。

特に、区民一人一人が花に親しむきっかけづくりを進めながら花いっぱいのもちづくりの意識を広め、区民や区を訪れる方が、より身近に花を感じられる空間の創出を目指します。

2 自治体間交流の促進

花いっぱいのもちづくりに積極的に取り組んでいる自治体を招き、シンポジウムを開催するなど、自治体間交流の輪を広げ、花いっぱいのもちづくりの更なる機運醸成を図ります。

花と緑で彩られ、人と人との交流あふれる、 花いっぱいのもちづくりを展開します

✿ ボランティア花壇（令和3年4月1日現在 150 か所）

公園も花いっぱい



沿道も花いっぱい



小中学校等も花いっぱい



駅周辺等も花いっぱい

駅周辺や公共施設などに「フラワーメリーゴーランド」を設置しています。



各家庭でも花いっぱい

区民一人一人が花に親しみ、花いっぴいのまちづくり意識を広げていけるよう、新たに家庭での花いっぱい活動を支援していきます。



10 産業応援プロジェクト

～「事業者が活躍するまち葛飾」の実現～

区内には、江戸時代・明治時代以来の伝統工芸職人や、多種多様で高い技術力を持った数多くの中小の製造業者が操業しており、個性的で人情味あふれる商店街と共に地域経済を担い、区民に多くの雇用の場を提供しています。しかし、区の産業は全体として縮小傾向にあり、区内の事業者の高齢化や後継者の確保などの課題が生じています。

また、全国的な少子高齢化の進展に伴い生産年齢人口が減少することが予測されており、就業を希望する女性や高齢者などの潜在的な労働意向を持つ方の労働参加を促しながら、多様な働き方を可能とする「働き方改革」の重要性が高まっています。

さらに、技術革新の加速度的な進化により、産業構造に大きな影響を与えています。特に、新型コロナウイルス感染症の拡大以降、テレワークやweb会議の活用などのオンラインサービスが急速に広がっており、テイクアウト、オンラインショッピング、宅配サービスなどへのニーズが高まるなど、人々の働き方や暮らし方への意識が大きく変化しています。

区民が住まいを決めるに当たっては、通勤・通学などの交通の便や買い物等の日常生活の便が良いことなどが重要な要素となっています。今後、暮らしやすいまちづくりを進めていくためにも、工業、商業、観光などの各産業分野の連携を強化していくことが不可欠です。

そのため、事業の拡大・発展を目指す区内事業者への経営支援や起業、事業承継等の支援を通じて区内産業の一層の振興を図るとともに、女性や高齢者をはじめとする多様な人々が働きやすい環境整備を進め、生活を豊かに楽しめる、にぎわいあるまちづくりを進めます。

1 区内産業の活性化

区内企業の優れた製品・技術を国内外に向けて積極的にPRするとともに、企業が販路を拡大するための展示会出展やホームページの充実等の取組を支援します。

また、創業前から創業後の経営安定までの切れ目のない支援を行い、創業希望者や区外企業の創業を促進するなど、区内で創業しやすく、経営しやすい環境整備を進めます。

さらに、観光施策と連携しながら商店街のイベント等を支援するとともに、本区の商店街の魅力を発信し、商店街の魅力やブランドイメージの向上を図ります。

2 経営支援の充実

地域産業の優れた技術を安定的に引き継ぐため、事業承継を推進します。

また、キャッシュレス化への対応やインボイス制度の導入対策など、ICT^{※P281}環境を整備してDX（デジタルトランスフォーメーション）^{※P281}を進める区内産業を支援します。

3 働きやすい環境整備

女性や高齢者をはじめ、誰もが各々の能力を高めながらそれぞれの適性等に応じて多様な働き方を選択できる環境整備を進め、公共交通網、子育て・介護環境などの充実も図りながら、働きやすいまちづくりを進めます。

区内産業の活性化

《区内の製品・技術をPRする町工場見本市》



《創業塾[※] P272による創業支援》



《商店街イベント等の支援》



経営支援の充実

《事業承継の推進》



《区内産業におけるDXの推進》



「働きやすく・暮らしやすいまち葛飾」の実現

就労支援 公共交通の整備

子育て・介護環境の充実 …etc



11 「観光・文化のまち葛飾」推進プロジェクト

～惹きつけ、呼び込み、楽しめるまちづくり～

本区には、映画「男はつらいよ」、漫画「こちら葛飾区亀有公園前派出所」、「キャプテン翼」、「モンチッチ」、「リカちゃん」など、区ゆかりのキャラクターが多数あり、これらのキャラクターを活かした観光事業を実施してきました。また、国の重要文化的景観に選定された柴又帝釈天とその周辺や堀切菖蒲園、水元公園、寅さん記念館・山田洋次ミュージアム、郷土と天文の博物館などの施設にも年間を通じて多くの方にお越しいただいています。近年では、海外から日本を訪れる観光客が年々増加し、区内でも海外からの観光客を多く見かけられるようになっていたところです。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の拡大は、区内観光に大きな影響を及ぼしました。新たな日常における観光として日帰り旅行などの近場での観光が改めて見直され、高齢者人口の増加に伴い余暇を楽しむ人が増加していくなど、観光を取り巻く状況は大きく変化しつつあります。

こうした変化を的確に捉えながら、本区の観光、地域経済の回復と更なる発展を図るため、本区の様々なコンテンツを活用した観光事業の推進や地域との協働による郷土の資産発掘など、まちの魅力を活分に引き出し、様々な形で広く情報発信していきます。

また、本区を訪れる様々な方々の満足度を高め、何度も訪れたいと思ってもらえるような取組を進めるとともに、区民も楽しめる観光・文化のまちづくりを進めていきます。

1 本区ゆかりのコンテンツを活用した観光事業の推進

知名度の高い本区ゆかりのキャラクターや歴史、文化、自然など、本区ならではの観光資源を今後も活用・発掘し、その魅力を国内外に向けて発信していくことで、区の認知度やイメージアップを図るとともに幅広い層の来訪につなげます。

2 おもてなしの推進

観光ガイドマップ等の観光情報や観光案内所の機能の充実を図るなど、国内外から訪れる観光客を丁寧におもてなしし、満足度を高めるための取組を推進します。また、国内外からの観光客が安心して訪れることができるよう、安全・安心な観光のまちづくりに向けた環境の整備を進めます。

3 文化財・文化的資源の積極的な活用

多くの区民が郷土葛飾の歴史・文化への理解や愛着を深められるよう、地域の有形・無形の文化的資源の効果的・魅力的な情報発信を行うなど、積極的な活用を進めます。また、観光振興や地域の活性化にも活用しながら、更なる文化的向上を図ります。

4 誰もが文化・芸術活動を楽しめる環境づくり

幅広い世代の区民が参加・体験できる文化芸術事業や、地域から文化芸術を発信するアートイベントへの支援を行うなど、区民の誰もが文化芸術活動を楽しめる環境づくりを進めます。

何度も訪れたいくなる、区民も楽しめる、 魅力あふれる観光・文化のまち葛飾



12 公共施設の魅力向上プロジェクト ～利用しやすく安全で快適な施設を目指して～

区内には、400を超える公共施設があります。建築から既に50年前後経過した施設も多く、老朽化が進む中で、ユニバーサルデザイン^{※P283}に基づいた対応が十分でない状況が見られます。また、社会状況・利用方法の変化に伴い、施設の果たすべき役割が変化し、区民の活用状況に添えられていない施設もあります。さらに、建物や設備の劣化などにより、修理・修繕を行うための費用が多額となっています。

公共施設は、区民の貴重な財産です。今後も、建物の用途や使い方を常に見直しながら、できるだけ長く、安全かつ快適に使えるようにすることと併せ、費用対効果の視点も必要です。また、社会状況や区民ニーズ、行政需要を的確に把握するとともに、デジタル化の進展等による利用状況の変化なども踏まえながら施設の在り方を検討し、使いやすく時代にあった施設にする必要があります。

そこで、公共施設の改築や大規模改修などの際には、地域の実情、施設を利用している区民の意見、近隣のまちづくりの進捗状況、新たな社会ニーズ、区民サービスの更なる向上などを総合的に勘案し、公共施設が提供するサービスを適切に見極め、社会や地域の実情に合致するよう、用途の見直しや民間への移管、周辺施設との複合化なども図りながら、効果的・効率的に施設整備を進めます。

公共施設が、適切な行政サービスを提供する「場」として、また、区民が自発的な活動を積極的に行い、地域を元気にし、生活に潤いをもたらす「場」として、更に区民の安全・安心を守る「場」として機能するよう施設経営を進めます。

1 利用者の目線での区民サービスの提供

誰が・いつ・どのような形で利用するかを常に考えて、サービスを提供する場所を整備します。

2 安全に快適に使える施設の整備

施設を利用する区民の声を聴き、手すりの設置や段差の解消などを図り、誰にとっても使いやすい施設にします。

3 施設の適正保全・施設の長寿命化の推進

日常的な点検を行い、計画的・予防的な修繕と即効性のあるスピード修繕に取り組むことで、財政負担の平準化を図るとともに、施設保全の適正管理を進め、施設を長く使えるようにします。

4 総合庁舎の整備

現在の総合庁舎は、建物・設備の老朽化やサービス提供スペースの狭あい化、防災性能の不足など多くの課題を抱えています。

これら諸課題の解決を図り、新たなサービス拠点、災害対策拠点として生まれ変わるため、区民の生活様式をはじめとする社会状況の変化を踏まえながら、立石駅北口地区第一種市街地再開発事業^{※P282}により建築される施設と現庁舎敷地の効果的・効率的な活用について検討を進めていきます。

建物の用途や使い方を常に見直しなが、費用対効果の視点や、社会状況・区民ニーズの変化等にも対応し、長く安全かつ快適に使える施設整備を進めます。

「ハード面における視点」

- ・ 日常的な点検
- ・ 法定点検等専門的な定期点検
- ・ 保全工事計画の策定・実施



安全に快適に使える施設の整備

スロープ設置工事



施設の適正保全・施設の長寿命化

外壁改修工事



給水設備改修工事



「ソフト面における視点」

- ・ 社会情勢の変化から将来需要の予測
- ・ サービスや事業の在り方のチェック
- ・ 改築・廃止・転用・複合化等の検討



利用者目線での区民サービスの提供

小松中学校 学習センター【学校図書館】



高砂小学校・高砂中学校新校舎
整備イメージ



複合施設など効率的な施設整備

(仮称) 葛飾区新小岩地域活動センター
整備イメージ



利用しやすく安全で快適な施設を目指します

13 かつしかファンド活用プロジェクト

～みんなの力で地域課題を解決する活力あるまちづくり～

現在、インターネットを活用して賛同者から広く資金を募りながら事業を進めるクラウドファンディングが広く活用されています。中でも、自治体が主体となり、応援してほしいプロジェクトにふるさと納税の仕組みを活用して資金を募る「ガバメントクラウドファンディング」の取組が全国的に広がっており、良いまちづくりに貢献したいと考える区民や賛同者が所得税・住民税からの税控除を受けながら自治体の課題解決を応援し、様々なプロジェクトが立ち上がっています。各特別区においても、令和2年度のふるさと納税による特別区民税の減収額は約424億円に達すると見込まれており、様々な取組を進めています。

また、地域資源の活用やブランド化など、地方創生等の地域活性化に資する事業を実施する事業者が、地域の自治体等と調和を図りながら実施するクラウドファンディングである「ふるさと投資」を実施するための金融商品取引法等の法改正がなされ、地域活性化に向けた取組が広まっていくことが期待されています。

こうした仕組みを活用することにより、そのプロジェクトが抱える問題に対する区民等の関心を高めたり、そのプロジェクトを通じて自治体に興味・関心を持ってもらえるといったプロモーションの効果も期待できます。

今後、本区においてもガバメントクラウドファンディングなどの活用を図り、「まちを良くしたい」という区民や事業者のアイデアや思いを実現しながら、みんなで地域課題を解決していく活力あるまちづくりを進めます。

1 ガバメントクラウドファンディングの活用

ふるさと納税型の寄附金の使い道をより具体的な事業として示し、インターネット等を通して世の中に呼びかけながら事業に共感した方から寄附を募るガバメントクラウドファンディングを活用し、本区の課題解決や活性化を図ります。

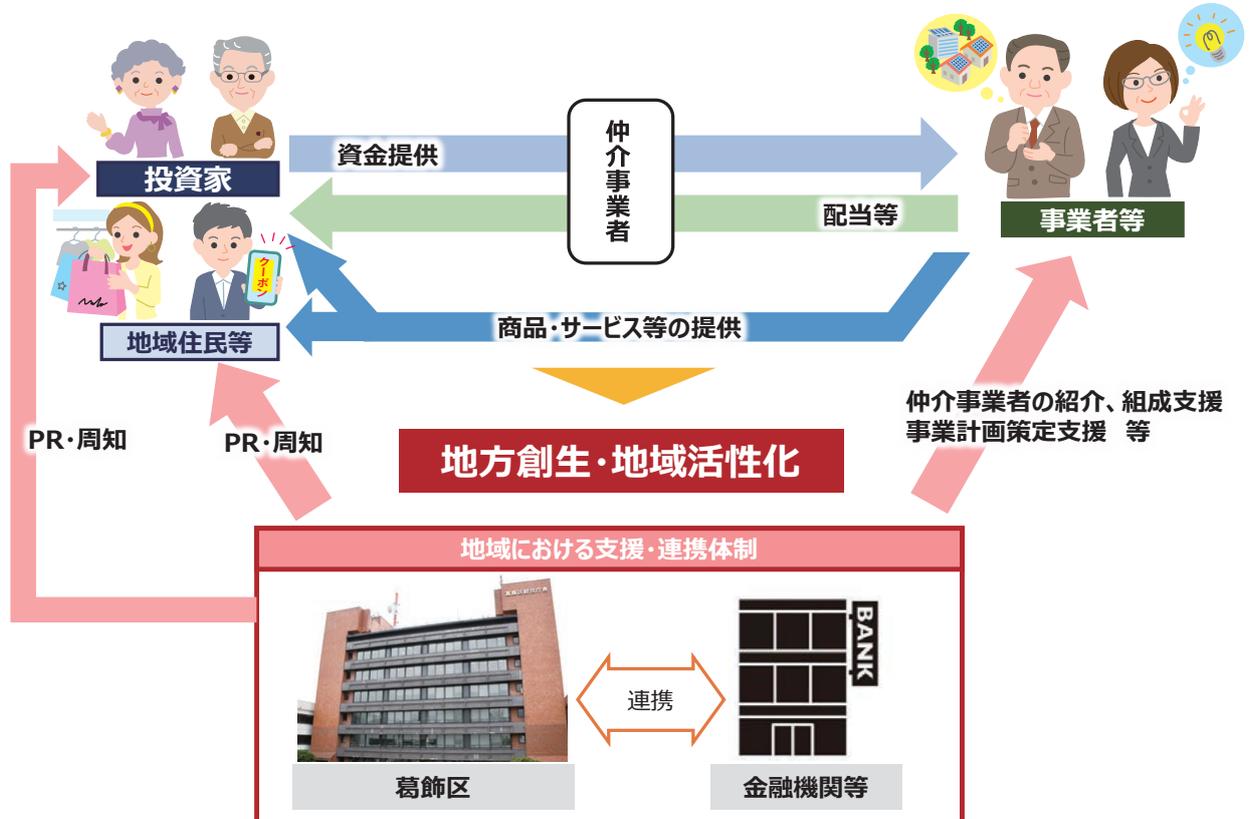
2 クラウドファンディング等の活用支援

本区の活性化に資する様々な事業に対するクラウドファンディングの組成等を支援し、本区の地域資源を活用した独創的な技術やアイデアを活用した活動や事業の発掘・促進を図り、活力ある地域づくりを進めます。

ガバメントクラウドファンディングの活用イメージ



クラウドファンディング等の活用支援のイメージ



14 スマートかつしか実現プロジェクト

～先進技術を生活の中に～

今日、インターネットやスマートフォンをはじめとしたICT^{参P281}（情報通信技術）は、私たちの生活に欠かせないものとなっています。国では、先進技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、経済発展と社会的課題の解決を両立していく新たな社会として「Society5.0」の実現を提唱しています。これにより、AI（人工知能）やドローン（無人航空機）、IoT^{参P281}（モノのインターネット）などの先進技術が最大限に活用され、全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有されることで、今までにない価値を生み出せるようになると期待されています。

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に伴い、テレワークの活用が広がるなど、産業・医療・教育・地域などあらゆるものがオンラインでつながる社会が急速に広まりつつあります。また、国をはじめ産業界など様々な分野で、デジタル技術によるサービスや業務の改革を進めるDX（デジタルトランスフォーメーション）^{参P281}が進められてきています。

今後、こうした先進技術による社会変革の潮流を注視しつつ、行政手続きをはじめとする区民サービスや事務事業の業務プロセスなどにおいてDX（デジタルトランスフォーメーション）を進めるなど、先進技術を活用した施策を積極的に展開していくことで、誰もが質の高い快適な生活を送ることができるまち「スマートかつしか」の実現を進めます。



誰もが質の高い快適な生活を送ることができるまち
スマートかつしか

1 デジタル技術を活用した効果的・効率的な行政運営の推進

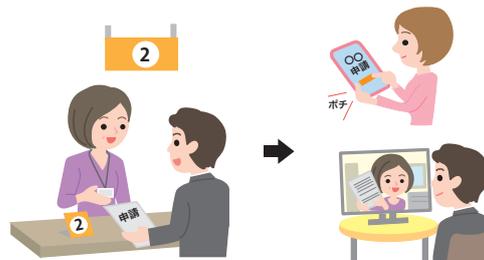
区民が来庁することなく行政手続をはじめとした区民サービスを提供できる仕組みの構築や、RPA^{※P281}（業務自動化ツール）、AI（人工知能）等の導入による業務プロセスの改革を図るなど、デジタル技術を活用した効果的・効率的な行政運営を推進していきます。また、災害やサイバー攻撃など不測の事態に対する適切な技術的対策を講じ、デジタル技術を安全・安心に利用できるよう情報セキュリティの強化を図っていきます。

いつでも どこからでも もっと身近に

オンライン手続 オンライン相談

もっと効率的に

AI（人工知能）、
RPA（業務自動化ツール）等の活用



2 デジタル技術の活用による快適な社会の構築

現在、交通、物流、健康・医療、農業など社会の様々な分野で、官民が連携し、先進技術の活用による新たなサービスやビジネスモデルの構築が進められています。

区においても、オープンデータの推進や事業者など様々な主体との連携を図り、社会のあらゆる分野でDX（デジタルトランスフォーメーション）が進み、誰もが快適で質の高い生活を楽しむことができる社会の構築に取り組んでいきます。

データ活用の推進

オープンデータの推進
ビッグデータの活用研究

事業者や関係機関との連携

課題解決に向けた協働研究



3 誰もがデジタル技術の恩恵を享受できる環境づくり

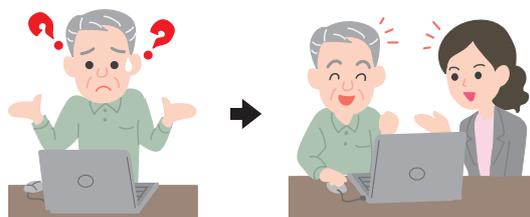
デジタル技術の進展は、社会に大きな変革を与えるとともに、人々の生活に様々な恩恵をもたらすものです。デジタル技術の活用に当たっては、分かりやすく利用しやすいサービスの展開やデジタル技術の活用支援など、誰もがその恩恵を享受できる環境づくりを進めていきます。

分かりやすく使いやすいデジタル化

使いやすいユーザーインターフェイス
丁寧な利用案内

デジタル技術の活用支援

活用支援に向けた講座・講習会



各プロジェクトと関連する政策・計画事業一覧

プロジェクト名	関連する政策	関連する主な計画事業
1 協働推進プロジェクト	政策20地域活動をはじめとする全ての政策・施策	
2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト	政策2 健康 政策3 医療 政策4 衛生 政策6 高齢者支援 政策7 障害者支援 政策9 学校教育 政策12 スポーツ	【新】働く世代への総合的な健康づくり支援 【新】高齢者の保健事業 かつしか糖尿病アクションプランの推進 がん対策の総合的な推進（がん検診の質の向上と相談支援） 高齢者の介護予防事業 体力向上のための取組 高齢者の健康づくりの推進 障害者スポーツの推進 区民健康スポーツ参加促進事業 スポーツ施設の利用しやすい環境整備
3 共生社会実現プロジェクト	政策1 人権・多様性・平和 政策2 健康 政策5 地域福祉・低所得者支援 政策6 高齢者支援 政策7 障害者支援 政策8 子ども・家庭支援	【新】人権・多様性への理解促進事業 多文化共生社会の推進 精神保健福祉包括ケアの推進 自殺対策事業 【新】包括的な支援体制の整備 成年後見事業の推進 【新】障害への理解と交流の促進
4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト	政策8 子ども・家庭支援	ゆりかご葛飾 【新】子ども未来プラザの整備 通年型預かり保育の実施 保育所等の整備 保育人材の確保 学校施設を活用した放課後子ども支援事業 児童相談体制の強化 かつしか子ども応援事業 若者支援体制の整備 子ども・若者活動団体支援
5 学力・体力向上プロジェクト	政策9 学校教育 政策10 地域教育	【新】総合的な学力向上事業～次代に活躍する人材の育成～ 教育情報化推進事業 体力向上のための取組 発達障害の可能性のある子どもに対する重層的な支援体制の充実 日本語指導の充実 不登校対策プロジェクト 【新】いじめ防止対策プロジェクト

6 危機対応力向上プロジェクト	政策4 衛生 政策13 地域街づくり 政策14 防災・生活安全 政策16 公園・水辺	感染症対策の強化 空家等対策 四つ木地区の街づくり 東四つ木地区の街づくり 東立石地区の街づくり 堀切地区の街づくり 民間建築物耐震診断・改修事業 地盤の液状化対策 災害対策本部運営の強化 水害対策の強化 受援・物資搬送の強化 【新】女性視点の防災対策推進 【新】災害医療体制の強化 地域防災の連携・強化 防災の意識啓発 防災活動拠点の整備・更新 学校避難所の防災機能の強化 災害時協力井戸設置助成
7 安全・快適な交通環境実現プロジェクト	政策15 交通	【新】自転車利用環境の整備推進事業 自転車駐車場整備事業 【新】新金貨物線の旅客化 地下鉄8・11号線及び環七高速鉄道(メトロセブン) 建設促進事業 バス交通の充実
8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト	政策17 環境	区民の環境行動推進 事業者の環境行動推進 区の環境行動推進 【新】気候変動適応策の推進 【新】資源循環による環境負荷の低減促進 かつしかルール推進事業
9 花いっぱいのもちづくり推進プロジェクト	政策16 公園・水辺 政策17 環境	緑と花のもちづくり事業
10 産業応援プロジェクト	政策18 産業	葛飾ブランド創出支援事業 東京理科大学との産学公連携推進事業 伝統産業販路拡大支援事業 創業支援事業 事業承継支援事業 公衆浴場ガス化等支援事業 雇用・就業マッチング支援事業 区内産業人材育成支援事業
11 「観光・文化のまち葛飾」推進プロジェクト	政策11 生涯学習 政策18 産業 政策19 観光・文化	伝統産業販路拡大支援事業 寅さん記念館・山田洋次ミュージアムのリニューアル かつしか観光推進事業 観光資源づくり事業 文化芸術創造のまちかつしか推進事業 【新】文化財の保存及び活用
12 公共施設の魅力向上プロジェクト	第4部 行財政運営の取組指針	
13 かつしかファン活用プロジェクト		
14 スマートかつしか実現プロジェクト		

I 背景等

1 背景

平成27年9月の国連サミットにおいて「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中で、令和12（2030）年を期限とする「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」（以下「SDGs」という）として、持続可能な世界を実現するための17の目標（ゴール）と169のターゲットが掲げられました。

我が国では、平成28年5月、内閣総理大臣を本部長とする「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部」が設置されるとともに、同年12月には同本部により「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」が決定されました。また、同指針の取組を具体化するために、「SDGsアクションプラン」が策定され、日本ならではの「SDGsモデル」を構築し、国際社会に展開することを目指しています。

こうした中、全国の地方自治体、企業、地域団体等において、その実現に向けた取組が進められています。地方自治体のSDGs達成に向けた取組は、持続可能な開発を通して自治体の活性化を促すことで、少子高齢化に歯止めをかけ、地域の人口減少と地域経済の縮小を克服し、将来にわたって成長力を確保することを目指した地方創生の実現にも資するものと期待されています。

2 葛飾区基本計画とSDGs

葛飾区基本計画では、基本方針の1つとして「区民との協働による、いつまでも幸せに暮らせるまちづくり」を掲げ、SDGsが目指す経済・社会・環境の全ての面における発展に向け、成長と成熟とが調和した持続可能なまちづくりを進めることとしています。

そのため、本章では、SDGsの実現に向けた「葛飾区基本計画」の取組を示しています。葛飾区基本計画に掲げる「葛飾・夢と誇りのプロジェクト」や政策・施策を着実に展開しながら、SDGsの実現に向けて組織横断的な取組を推進し、いつまでも幸せに暮らせる「夢と誇りあるふるさと葛飾」を実現していきます。

3 SDGsが目指す経済・社会・環境の全ての面における発展に向けて

本区では、SDGsの実現に向けて区の施策の総合的な推進を図るため、区長を本部長とする葛飾区SDGs推進本部を設置しています。この本部では、SDGsの実現に向けた取組の推進や、SDGsの普及・理解促進を図るための検討を行っています。

今後、職員一人一人がSDGsの趣旨を十分に理解し、庁内連携を図りながら各施策・事務事業の取組を進めていきます。また、区民、事業者、地域団体等はもとより、未来の子どもたちに対しても、その考え方を広く周知・啓発することで、持続可能な社会の担い手を育てていきます。このように、区民、事業者などの多様な主体と区が連携し、協働しながら、SDGsが目指す経済・社会・環境の全ての面における発展に向けた取組を進めます。

II 持続可能な開発目標 (SDGs) 17のゴール

1 貧困

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。



2 飢餓

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。



3 保健

あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。



4 教育

全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。



5 ジェンダー

ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化を行う。



6 水・衛生

全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。



7 エネルギー

全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。



8 経済成長と雇用

包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。



9 インフラ、産業化、イノベーション

強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。



10 不平等

各国内及び各国間の不平等を是正する。



<p>11 持続可能な都市</p> <p>包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p>  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 持続可能な生産と消費</p> <p>持続可能な生産消費形態を確保する。</p>  <p>12 つくる責任 つかう責任</p>
<p>13 気候変動</p> <p>気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。</p>  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海洋資源</p> <p>持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。</p>  <p>14 海の豊かさを守ろう</p>
<p>15 陸上資源</p> <p>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。</p>  <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>16 平和</p> <p>持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。</p>  <p>16 平和と公正をすべての人に</p>
<p>17 実施手段</p> <p>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる。</p>  <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	

Ⅲ SDGsの実現に向けた葛飾区基本計画の取組

ここでは、SDGsの17のゴールや、それぞれのゴールを達成するために掲げられた169のターゲットに関連の深い「葛飾・夢と誇りのプロジェクト」、「政策」、「施策」を掲げています。

ここに掲げる施策等のもとより、様々な施策を組み合わせることで組織横断的な取組を進めるとともに、「SDGsの実現」に向けて区と区民、事業者、団体等の皆様とも協働し、いつまでも幸せに暮らせる「夢と誇りあるふるさと葛飾」を実現していきます。

1 貧困

生活に困窮する区民が、自らの能力を十分に活用しながら生活の安定と向上を図れるよう支援し、あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を無くしていきます。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 3 共生社会実現プロジェクト | 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト |
| 6 危機対応力向上プロジェクト | 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト |
| 10 産業応援プロジェクト | |

関連政策	関連施策
政策5 地域福祉・低所得者支援	施策2 福祉サービス利用者支援 施策3 生活困窮者支援
政策8 子ども・家庭支援	施策5 子ども・若者支援
政策13 地域街づくり	施策4 良好な住環境づくり
政策14 防災・生活安全	施策2 災害対策 施策5 消費生活
政策17 環境	施策5 資源循環の促進
政策18 産業	施策4 キャリアアップ・就労支援

2 飢餓

生活困窮者対策、高齢者のフレイル対策などの取組を進めて飢餓の終了や栄養改善等を図るとともに、持続可能な農業についても促進します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト | 3 共生社会実現プロジェクト |
| 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト | 6 危機対応力向上プロジェクト |
| 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト | 10 産業応援プロジェクト |

関連政策	関連施策
政策2 健康	施策1 健康づくり
政策5 地域福祉・低所得者支援	施策3 生活困窮者支援
政策8 子ども・家庭支援	施策5 子ども・若者支援
政策10 地域教育	施策2 家庭教育への支援
政策14 防災・生活安全	施策2 災害対策 施策3 防災活動
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策 施策3 自然保護 施策5 資源循環の促進
政策18 産業	施策1 産業の活性化 施策2 経営支援 施策3 都市農地の保全 施策4 キャリアアップ・就労支援

3 保健

生涯にわたり健康に、地域の中で共に支え合いながら、安心して暮らせるまちづくりを進め、あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活の確保や福祉を促進します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト | 3 共生社会実現プロジェクト |
| 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト | 6 危機対応力向上プロジェクト |
| 7 安全・快適な交通環境実現プロジェクト | |

関連政策	関連施策
政策2 健康	施策1 健康づくり
	施策2 心の健康
	施策3 生活習慣病の予防
政策3 医療	施策1 医療サービスの確保
	施策2 在宅医療の推進
政策4 衛生	施策1 感染症対策
	施策2 食品衛生
	施策3 環境衛生
政策5 地域福祉・低所得者支援	施策1 地域福祉の推進
	施策2 福祉サービス利用者支援
	施策3 生活困窮者支援
政策6 高齢者支援	施策1 高齢者活動支援
	施策2 介護予防
	施策3 高齢者要介護・自立支援
政策7 障害者支援	施策1 障害者自立支援
	施策3 児童発達支援
政策8 子ども・家庭支援	施策1 母子保健
	施策2 子育て家庭への支援
	施策3 仕事と子育ての両立支援
	施策4 放課後支援
	施策5 子ども・若者支援
政策10 地域教育	施策1 学校・家庭・地域の連携
政策12 スポーツ	施策1 スポーツ活動の推進
	施策2 スポーツ基盤整備
政策14 防災・生活安全	施策2 災害対策
	施策3 防災活動
政策15 交通	施策1 道路交通網の充実
	施策2 自転車活用の推進
	施策3 公共交通の充実
政策17 環境	施策4 生活環境保全
	施策5 資源循環の促進

4 教育

誰もが、学びや、文化・芸術、スポーツなどを楽しみながら活動できるまちづくりを進め、全ての人への質の高い教育と生涯学習の機会を確保します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト | 3 共生社会実現プロジェクト |
| 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト | 5 学力・体力向上プロジェクト |
| 6 危機対応力向上プロジェクト | 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト |
| 9 花いっぱいのもちづくり推進プロジェクト | 10 産業応援プロジェクト |
| 11 「観光・文化のまち葛飾」推進プロジェクト | |

関連政策	関連施策
政策1 人権・多様性・平和	施策1 人権・多様性
	施策3 多文化共生
	施策4 非核平和
政策2 健康	施策2 心の健康
政策5 地域福祉・低所得者支援	施策3 生活困窮者支援
政策7 障害者支援	施策2 障害者就労支援
政策8 子ども・家庭支援	施策1 母子保健
	施策4 放課後支援
	施策5 子ども・若者支援
政策9 学校教育	施策1 学力・体力の向上
	施策2 一人一人を大切にす教育の推進
	施策3 教育環境の整備
政策10 地域教育	施策1 学校・家庭・地域の連携
	施策2 家庭教育への支援
政策11 生涯学習	施策1 区民学習
	施策2 図書サービスの充実
政策12 スポーツ	施策1 スポーツ活動の推進
	施策2 スポーツ基盤整備
政策14 防災・生活安全	施策2 災害対策
	施策3 防災活動
	施策5 消費生活
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策
	施策2 緑と花のまちづくり
	施策3 自然保護
	施策4 生活環境保全
	施策5 資源循環の促進
政策18 産業	施策1 産業の活性化
	施策4 キャリアアップ・就労支援
政策19 観光・文化	施策3 文化・芸術の創造

5 ジェンダー

性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮し、協力し合うことができるまちづくりを進め、ジェンダー平等の達成や全ての女性・女兒の能力強化を図ります。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 3 共生社会実現プロジェクト | 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト |
| 6 危機対応力向上プロジェクト | 10 産業応援プロジェクト |

関連政策	関連施策
政策1 人権・多様性・平和	施策1 人権・多様性 施策2 ユニバーサルデザイン
政策8 子ども・家庭支援	施策1 母子保健 施策2 子育て家庭への支援 施策3 仕事と子育ての両立支援 施策4 放課後支援 施策5 子ども・若者支援
政策14 防災・生活安全	施策2 災害対策 施策3 防災活動
政策18 産業	施策1 産業の活性化 施策4 キャリアアップ・就労支援

6 水・衛生

環境負荷の少ない、自然にやさしいまちづくりを進めながら、全ての人々の持続可能な水と衛生を確保します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト | 6 危機対応力向上プロジェクト |
| 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト | 9 花いっぱいのまちづくり推進プロジェクト |

関連政策	関連施策
政策4 衛生	施策2 食品衛生 施策3 環境衛生
政策13 地域街づくり	施策4 良好な住環境づくり
政策14 防災・生活安全	施策2 災害対策 施策5 消費生活
政策16 公園・水辺	施策2 水辺整備
政策17 環境	施策2 緑と花のまちづくり 施策3 自然保護 施策4 生活環境保全 施策5 資源循環の促進

7 エネルギー

全ての人々の安価で信頼できる持続可能なエネルギーの確保に向け、エネルギー利用の効率化やごみの減量・資源化を推進し、脱炭素社会を目指します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト | 10 産業応援プロジェクト |
|--------------------------|---------------|

関連政策	関連施策
政策13 地域街づくり	施策2 駅周辺拠点の形成
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策 施策2 緑と花のまちづくり 施策5 資源循環の促進
政策18 産業	施策1 産業の活性化 施策2 経営支援

8 経済成長と雇用

区内の産業の活性化を図りながら、誰もが生涯にわたっていきいきと働き、活動できるまちづくりを進め、持続可能な経済成長と、全ての人々の生産的な雇用や働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 3 共生社会実現プロジェクト | 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト |
| 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト | 10 産業応援プロジェクト |
| 11 「観光・文化のまち葛飾」推進プロジェクト | |

関連政策	関連施策
政策7 障害者支援	施策2 障害者就労支援
政策8 子ども・家庭支援	施策3 仕事と子育ての両立支援
	施策4 放課後支援
	施策5 子ども・若者支援
政策13 地域街づくり	施策2 駅周辺拠点の形成
政策17 環境	施策5 資源循環の促進
政策18 産業	施策1 産業の活性化
	施策2 経営支援
	施策4 キャリアアップ・就労支援
政策19 観光・文化	施策1 観光まちづくり
	施策2 観光イベント
	施策3 文化・芸術の創造

9 インフラ、産業化、イノベーション

区内の産業の活性化を図りながら、持続可能な産業化の促進やイノベーションの推進を図り、強靱（レジリエント）なインフラ構築を進めます。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 3 共生社会実現プロジェクト | 6 危機対応力向上プロジェクト |
| 7 安全・快適な交通環境実現プロジェクト | 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト |
| 10 産業応援プロジェクト | |

関連政策	関連施策
政策7 障害者支援	施策2 障害者就労支援
政策13 地域街づくり	施策2 駅周辺拠点の形成
	施策4 良好な住環境づくり
政策14 防災・生活安全	施策1 防災街づくり
政策15 交通	施策1 道路交通網の充実
	施策2 自転車活用の推進
	施策3 公共交通の充実
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策
	施策5 資源循環の促進
政策18 産業	施策1 産業の活性化
	施策2 経営支援
	施策4 キャリアアップ・就労支援

10 不平等

あらゆる差別や偏見がなく、誰もが、互いの個性や文化の違いを認め合い、共に支え合いながら自分らしく暮らせるまちづくりを進め、各国内・各国間の不平等を是正していきます。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト | 3 共生社会実現プロジェクト |
| 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト | 10 産業応援プロジェクト |
| 11 「観光・文化のまち葛飾」推進プロジェクト | |

関連政策	関連施策
政策1 人権・多様性・平和	施策1 人権・多様性 施策2 ユニバーサルデザイン 施策3 多文化共生
政策2 健康	施策2 心の健康
政策7 障害者支援	施策2 障害者就労支援
政策8 子ども・家庭支援	施策5 子ども・若者支援
政策11 生涯学習	施策1 区民学習
政策14 防災・生活安全	施策5 消費生活
政策18 産業	施策1 産業の活性化 施策4 キャリアアップ・就労支援

11 持続可能な都市

地域の特性を踏まえながら、良好な市街地を形成しつつ利便性の高い交通環境を整備し、誰もがいつまでも快適かつ文化的に暮らせるまちづくりを進めることで、安全・強靱（レジリエント）で、持続可能な都市・人間居住を実現します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 2 「健康長寿のまち、葛飾」推進プロジェクト | 3 共生社会実現プロジェクト |
| 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト | 6 危機対応力向上プロジェクト |
| 7 安全・快適な交通環境実現プロジェクト | 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト |
| 9 花いっぱいのまちづくり推進プロジェクト | 11 「観光・文化のまち葛飾」推進プロジェクト |

関連政策	関連施策
政策1 人権・多様性・平和	施策2 ユニバーサルデザイン 施策3 多文化共生
政策2 健康	施策2 心の健康
政策3 医療	施策1 医療サービスの確保
政策4 衛生	施策1 感染症対策
政策8 子ども・家庭支援	施策5 子ども・若者支援
政策13 地域街づくり	施策1 計画的な土地利用の推進 施策2 駅周辺拠点の形成 施策3 地域の街づくり 施策4 良好な住環境づくり
政策14 防災・生活安全	施策1 防災街づくり 施策2 災害対策 施策3 防災活動 施策4 地域安全 施策5 消費生活
政策15 交通	施策1 道路交通網の充実 施策2 自転車活用の推進 施策3 公共交通の充実
政策16 公園・水辺	施策1 公園整備
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策 施策2 緑と花のまちづくり 施策3 自然保護 施策4 生活環境保全 施策5 資源循環の促進 施策6 まちの美化推進
政策19 観光・文化	施策3 文化・芸術の創造
政策20 地域活動	施策1 地域力の向上 施策2 地域活動の場の提供

12 持続可能な生産と消費

エネルギー利用の効率化やごみの減量・資源化を推進し、持続可能な生産消費形態を確保します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト | 9 花いっぱいのもちづくり推進プロジェクト |
| 10 産業応援プロジェクト | 11 「観光・文化のもち葛飾」推進プロジェクト |

関連政策	関連施策
政策9 学校教育	施策3 教育環境の整備
政策14 防災・生活安全	施策5 消費生活
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策
	施策2 緑と花のもちづくり
	施策3 自然保護
	施策4 生活環境保全
	施策5 資源循環の促進
政策18 産業	施策1 産業の活性化
	施策3 都市農地の保全
	施策4 キャリアアップ・就労支援
政策19 観光・文化	施策1 観光まちづくり
	施策2 観光イベント
	施策3 文化・芸術の創造

13 気候変動

地球温暖化やそれに伴う気候変動への対応を進め、その影響の軽減を図りながら、安全かつ快適に暮らせるまちづくりを進めます。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト | 9 花いっぱいのもちづくり推進プロジェクト |
|--------------------------|-----------------------|

関連政策	関連施策
政策14 防災・生活安全	施策2 災害対策
	施策3 防災活動
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策
	施策2 緑と花のもちづくり
	施策3 自然保護
	施策4 生活環境保全
	施策5 資源循環の促進

14 海洋資源

貴重な自然環境を次世代へつなぐとともに、豊かな水と緑や生態系に親しめるまちづくりを進めながら、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用できるようにします。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト | 9 花いっぱいのもちづくり推進プロジェクト |
|--------------------------|-----------------------|

関連政策	関連施策
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策
	施策2 緑と花のもちづくり
	施策3 自然保護
	施策4 生活環境保全
	施策5 資源循環の促進

15 陸上資源

貴重な自然環境を次世代へつなぐとともに、豊かな水と緑や生態系に親しめるまちづくりを進めながら、陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進を図ります。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

8 「ゼロエミッションかつしか」実現プロジェクト 9 花いっぱいのもちづくり推進プロジェクト

関連政策	関連施策
政策16 公園・水辺	施策1 公園整備
	施策2 水辺整備
政策17 環境	施策1 地球温暖化対策
	施策2 緑と花のもちづくり
	施策3 自然保護
	施策4 生活環境保全
	施策5 資源循環の促進

16 平和

世界恒久平和や核兵器廃絶に向けた意識が高く、平和を尊ぶまちづくりを進めるとともに、あらゆる犯罪、虐待、暴力などのない平和に暮らせるまちづくりを進めます。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

3 共生社会実現プロジェクト 4 「子育てするなら、葛飾で」推進プロジェクト
6 危機対応力向上プロジェクト

関連政策	関連施策
政策1 人権・多様性・平和	施策1 人権・多様性
	施策3 多文化共生
	施策4 非核平和
政策8 子ども・家庭支援	施策5 子ども・若者支援
政策14 防災・生活安全	施策4 地域安全
	施策5 消費生活

17 実施手段

地域に集う多様な主体との協働によるまちづくりを進めるとともに、効果的・効率的な行財政運営を進め、持続可能な発展に向けた実施手段を強化します。



【関連する葛飾・夢と誇りのプロジェクト】

1 協働推進プロジェクト 12 公共施設の魅力向上プロジェクト
13 かつしかファンド活用プロジェクト 14 スマートかつしか実現プロジェクト
上記プロジェクトをはじめとする全てのプロジェクト

関連政策	関連施策
全ての政策・施策	